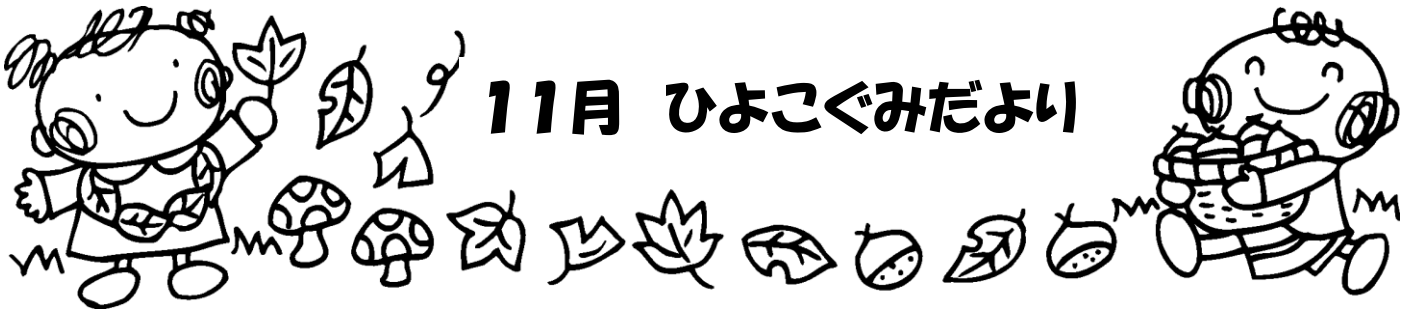


令和2年11月2日

岩 保 育 園



日暮れが早くなり、朝夕の肌寒さも増えてきました。山の木々達も色づき始め、秋の深まりを感じます。先月は天気の良い日に、戸外遊びや散歩を多く取り入れたことで、子どもたちの行動範囲がさらに広がり、遊びにも活発さが増してきました。見るもの、聞くものいろんなことに興味いっぱいです！！今月も、散歩に出かけ落ち葉や木の実を拾ったり、それを使って遊んだりとさまざまな秋の自然を心や体でいっぱい感じ取りながら遊ぶことを楽しんでいきたいと思えます。



今月から1歳児と0歳児が分かれて生活をします。とはいっても関わりがなくなるわけではなく、一人ひとりの発達に合わせてながら一緒に活動をしたり、遊びの中で触れ合う機会を設けたりと今までと同じように関わっていかたいと思っています。

＜1歳児＞

自分でやりたい！！

1歳児は自我が芽生え“自分でやりたい”という意思が出始める時期です。しかし思うように出来ず「できない！」と悲しくなったり、怒ったりすることもしばしば……。そんな時は「自分でできるの？ 凄いな」と声を掛けながら子どもがやりやすいように環境を整えたり、さり気なく手を添えたりしながら見守っています。自分で出来る事の楽しさを積み重ねることで、どんどん身の回りのことができるようになっていきます。うまくいった時は褒めることを繰り返し一緒に喜んであげることが大切です。自分でしようとする意欲を育ていけるといいですね。

＜0歳児＞

お友だちと一緒に楽しい♪

おままごとや砂遊びなど毎日色々な遊びを楽しんでいます。その中で一人遊びも楽しいけれど、友だちと一緒に遊びがしたいという姿も見られてきました。『どんな遊びをしているのかな』『そのおもちゃいいな』などいろんな思いを簡単な言葉や指差し、行動で教えてくれます。また時にはおもちゃの取り合いになり涙が出ることも。『お友だち大丈夫かな？』と心配そうに見たり頭をなでなでしたり、お友だち想いの素敵な姿も見られます。一人ひとりの思いを受け止め、お友だちとの関わりがより楽しいものになるようお手伝いしていきたいと思えます。

薄着の習慣をつけましょう

朝晩の冷え込みでつい厚着になりがちですが、日中は気温も上がり、体を動かすと汗ばむ時もあります。薄着で過ごす、皮膚が外気に触れ寒さを知ることで体温調節機能を高め、気温の変化に対応でき風邪をひきにくくなります。寒い時は上にはおるもので調節しましょう。又服の下は肌着のシャツを一枚着ると、肌に密着して暖かさを感じやすくなります。